

2024年8月8日

四日市コンビナート協力会社災害防止協議会等連絡協議会
8月 幹事会議事録

四日市コンビナート協力会社
災害防止協議会等連絡協議会



開催日時 令和6年8月8日(木) 10:00~
場 所 三浜文化会館 会議室
出席者 会 長 岩野
副会長 佐藤、満仲
幹 事 原岡、萩野、森、吉松、
監督署 平田安全衛生課長
事務局 伴野 : オブザーバー 服部

議 事

1. 事業報告 (前回幹事会以降)

6月20日 2024年度総会・講演会 50名出席
講演: 三重労働局 久保田健康安全課長
「今年度の安全衛生行政について」
6月21日~ 事故事例集(第43集)配付
7月23日 安全管理講習会 受講17名
8月1日 第1回教育部会

2. 11月研修講演会について

実施日: 11月7日(木)
時間: 13時20分~16時
場所: 四日市市文化会館 第3ホール
講演①: KHネオケム(株)四日市工場安全協力会 (約25分)
講演②: 四日市労働基準監督署 (約115分)
講演内容は各講演者にて決定頂くことになった。

次年度以降の会員からの発表予定は以下の通りです。

2025年 ENEOSマテリアル/JSR四日市工場総合災害防止協議会
2026年 コスモ石油四日市製油所工事安全協力会
2027年 三菱ガス化学(株)四日市工場安全衛生協力会

3. 優良施設見学会について

実施日は、2024年11月29日(金)に日帰りで実施する。

(1) 教育部会と幹事会出席者の希望をヒアリングし、

候補A：オムロンコミュニケーションプラザ：7人

候補B：ヤマザキマザック工作機械博物館：0人

候補C：ヤンマーミュージアム：1人

候補D：浜松市 防災学習センター：0人

以上により、候補A：『オムロンコミュニケーションプラザ』が見学先に決定した。
旅行業者と詳細を詰めたのち会員にご案内をすることになった。

4. 労働基準監督署からのご指導

平田安全衛生課長より以下のご指導がありました。

① 労働安全衛生関係の手続きの電子申請（リーフレットによる説明）

2025年1月から一部の手続きについて電子申請が原則義務化されます。

例：労働者死傷病報告、総括安全衛生管理者/衛生管理者等の選任届

定期健康診断結果報告書、有機溶剤等健康診断報告書、など

② 事業者が行う退避や立入禁止等の措置の対象者の拡大（リーフレットによる説明）

退避や立入禁止等の措置について、以下の1、2を対象とする保護処置が義務付けられる

1. 危険箇所等で作業に従事する労働者以外のひと

2. 危険箇所等で行う作業の一部を請け負わせる一人親方等

③ 労働災害発生状況（6月末現在 四日市労基署管内）

(ア) 全産業死傷者 256人（対前年比 +4.5%）

(イ) 死亡災害：3人（対前年比 +2人）

(ウ) 業種別：製造業 68人（対前年比 +13.3%）

化学工業 6人、建設業 32人

(エ) 事故の型別

転倒災害が最も多く、続いて 動作の反動・無理な動作と続いている。

④ クレーンの事故事例

巻き上げ用のワイヤーが切断して、付近の作業員につき荷が当たり、頸椎・腰痛を損傷して半身不随の可能性のある損傷を受けた事故があった。定格加重の3トン未満の吊荷だったが、ワイヤーが未点検で素線が部分断裂で劣化していたのが確認された。

事前点検をしっかりと行って使用する必要がある。

⑤ 幹事からの質問に答えて、令和6年は【チャレンジアンダー777ほくせい推進運動】の推進大会は計画されていません。

5. 防止協の協力会社分の労働災害の発生状況

事務局より6月末までの防止協からの協力会社分の労働災害報告は20件で、昨年同期13件に比べて増加している報告がありました。

以上